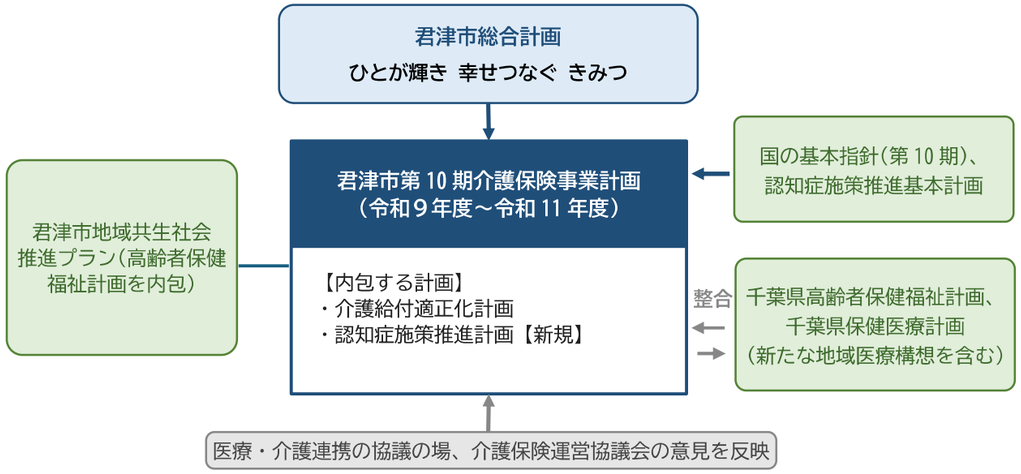
君津市第 10 期介護保険事業計画（素案）【概要版】

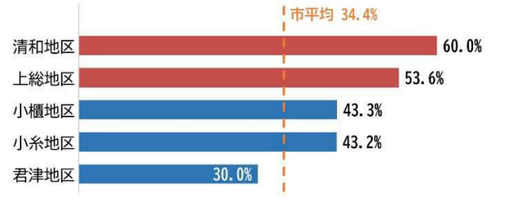
第１章　計画策定にあたって

・介護保険事業計画は、介護保険法第 117 条の規定に基づき、必要なサービス量を見込み、保険給付の円滑な実施に資するため、３年を１期として策定するものです。第９期計画の期間満了に伴い、令和９年度から令和 11 年度までを計画期間とする「君津市第 10 期介護保険事業計画」を策定します。
・国の第 10 期基本指針に基づき策定し「市町村介護給付適正化計画」を内包するほか、新たに認知症基本法第 13 条に基づく「市町村認知症施策推進計画」を一体的に作成し、本計画に包含します。また、2040 年（令和 22 年）を見据えた中長期的な計画とします。
・令和７年度に５本のアンケート調査を実施（約 3,000 人・100 事業所が回答）し、介護保険運営協議会での協議を経て、パブリックコメント（令和８年 12 月予定）により、広く市民の意見を募ります。



第２章　高齢者を取り巻く現状

・総人口は 77,367 人（令和７年国勢調査）で、2040 年（令和 22 年）に約６万 4,000 人と 15 年で約２割減少する見通しです。高齢化率は 34.4%（高齢者 26,580 人）で全国（29.4%）・県（28.2%）を大きく上回り、高齢者に占める 75 歳以上の後期高齢者の割合は、57.4%に高まっています。
・市街地を含む君津地区の高齢化率 30.0%に対し、清和地区 60.0%・上総地区 53.6%など、中山間部の地区では住民の半数以上が高齢者となっており、高齢化の進み方に大きな差があります。
・高齢独居世帯は 2000 年の 1,070 世帯から 2025 年には 4,776 世帯（約 4.5 倍）へ、高齢夫婦のみ世帯は 1,602 世帯から 5,054 世帯（約 3.2 倍）へと急増しており、両者で高齢者を含む世帯の約６割（58.9%）を占めます。



※清和・上総地区では住民の半数以上が65歳以上

現状からみた第 10 期計画の主な課題（７つ）

- 課題１　フレイル等の軽度の段階での早期発見・早期支援
- 課題２　在宅医療・介護連携
- 課題３　地域包括ケアシステムの構築を進める地域づくりと地域ケア会議・生活支援体制整備の推進
- 課題４　介護に取り組む家族等への支援の充実
- 課題５　認知症基本法に基づく新しい認知症施策
- 課題６　高齢者の住まいの安定的な確保
- 課題７　2040 年を見据えた介護サービス提供の仕組みづくり

第３章　将来フレームと日常生活圏域の設定

・要介護（支援）認定者数は、第 10 期計画期間では令和９年度 5,478 人、令和 10 年度 5,605 人、令和 11 年度 5,680 人と増加の見込みです。認知症高齢者やひとり暮らし高齢者も、計画期間を通じて増加が続きます。
・日常生活圏域については、「君津」「小糸」「清和」「小櫃」「上総」の５圏域を継続します。

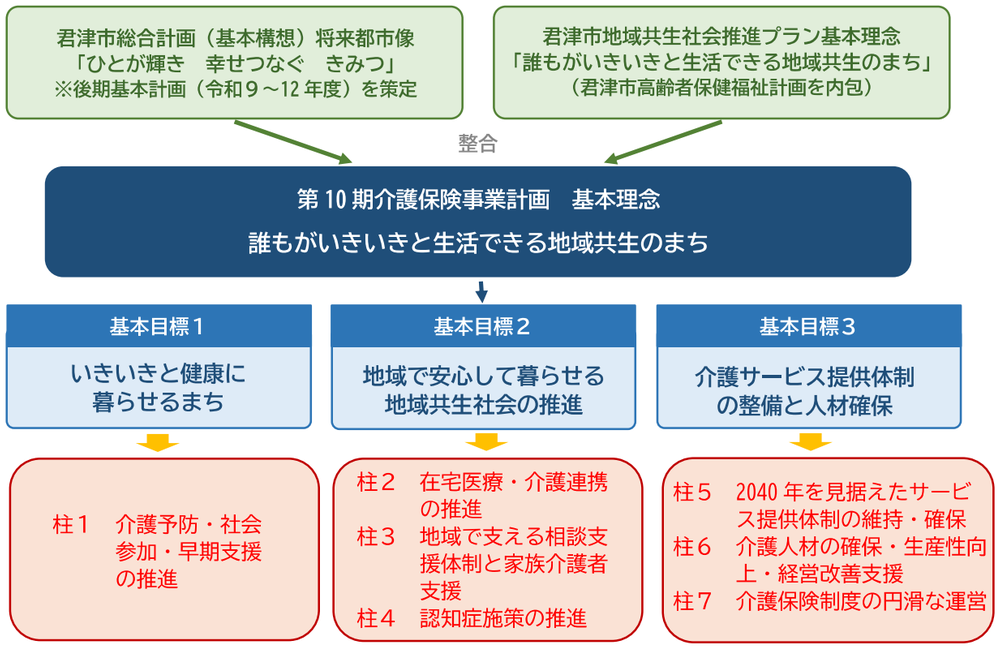
要介護（支援）認定者数と認定率の推移



項目	実績		推計			
			第 10 期			中長期
	令和６年度（2024）	令和７年度（2025）	令和９年度（2027）	令和 10 年度（2028）	令和 11 年度（2029）	令和 22 年度（2040）
被保険者数　総数（人）	53,094	52,871	52,156	51,792	51,374	45,178
第１号被保険者数（人）	26,904	26,776	26,620	26,505	26,403	25,232
第２号被保険者数（人）	26,190	26,095	25,536	25,287	24,971	19,946
要介護（支援）認定者数（人）	4,878	5,102	5,478	5,605	5,680	5,721
認知症高齢者数（人）	－	3,454	3,572	3,626	3,681	3,760
ひとり暮らし高齢者数（人）	－	4,776	4,969	5,058	5,148	6,072

出典：地域包括ケア「見える化」システム（厚生労働省）ほか

第４章　計画の基本理念・基本目標及び施策体系



第５章　施策の展開（施策の柱ごとの現状と課題・主な施策・目指す姿／主なＫＰＩ）

柱１　介護予防・社会参加・早期支援の推進（基本目標１）

課題１

フレイル等の軽度の段階での早期発見・早期支援

主な施策

- （１）フレイル等の軽度の段階での早期発見・早期支援・介護予防の推進
- （２）社会参加・生きがいづくりの促進
- （３）多様なサービス・活動の充実

目指す姿・主なＫＰＩ

【目指す姿】
健康寿命の延伸と重度化の防止
・週１回以上地域活動に参加している高齢者の割合　45.0%
・生きがいがある人の割合　55.0%
・閉じこもり傾向のリスクがある 75 歳以上の割合　40.0%以下

柱２　在宅医療・介護連携の推進（基本目標２）

課題２

在宅医療・介護連携

主な施策

- （１）医療・介護連携の協議の場の定期開催と施策への反映
- （２）慢性期の医療需要に対応する医療・介護提供体制の確保
- （３）介護保険施設等の協力医療機関の確保・マッチング支援　★
- （４）入退院時の医療・介護の情報連携の推進
- （５）在宅看取り体制の推進

目指す姿・主なＫＰＩ

【目指す姿】
最後をどう生きるか選べるまち

・バイタルリンクの活用
・相談窓口の継続
・ＡＣＰ（人生会議）の市民向け研修の参加者数　80 人
・在宅医療・介護連携推進協議会の開催回数　年２回

柱３　地域で支える相談支援体制と家族介護者支援（基本目標２）

課題３

地域包括ケアシステムの構築を進める地域づくりと地域ケア会議・生活支援体制整備の推進

課題４

介護に取り組む家族等への支援の充実

主な施策

- （１）地域包括支援センターの運営と居宅介護支援事業所の連携・役割分担、総合相談支援機能の充実　★
- （２）頼れる身寄りがいない高齢者等への支援　★
- （３）権利擁護支援の地域連携ネットワークの強化と「つなぎ支援」の充実　★
- （４）複雑化・複合化した課題への重層的支援
- （５）家族介護者支援の充実
- （６）独居・夫婦のみ世帯の見守り・生活支援
- （７）高齢者虐待の防止と介護現場の安全確保

目指す姿・主なＫＰＩ

【目指す姿】
誰も孤立させない地域共生社会

・地域包括支援センターの業務継続計画（ＢＣＰ）策定率 100%
・支援メニューの見える化
・地域ケア推進会議を開催
・基幹型地域包括支援センターの機能強化

柱４　認知症施策の推進（市町村認知症施策推進計画として包含）（基本目標２）

課題５

認知症基本法に基づく新しい認知症施策

主な施策

- （１）「新しい認知症観」の普及啓発　★
- （２）認知症の人・家族の参画、社会参加の機会・場の充実　★
- （３）市の認知症関連事業の周知強化
- （４）認知症の人の意思決定支援と権利擁護の推進

目指す姿・主なＫＰＩ

【目指す姿】
認知症になっても自分らしく暮らせるまち

・「新しい認知症観」を知らない 50.0%以下
・認知症サポーター養成　150 人／年
・市の取組を「知っている」と回答した人の数　50.0%以上

柱５　2040 年を見据えた介護サービス提供体制の維持・確保（基本目標３）

課題６

高齢者の住まいの安定的な確保

課題７

2040 年を見据えた介護サービス提供の仕組みづくり

主な施策

- （１）居宅・地域密着型・施設サービスの計画的整備
- （２）夜間・医療ニーズに対応する地域密着型サービスの確保方策の再構築
- （３）2040 年を見据えた中長期的なサービス提供体制の確保に関して取り組むべき事項　★
- （４）中山間・人口減少地域対応　★（特定地域サービス等の調査・研究）
- （５）高齢者向け住まいの安定的な確保　★
- （６）災害・感染症対策の推進

目指す姿・主なＫＰＩ

【目指す姿】
どの地域に住んでいても必要なサービスが届く

・定期巡回　５事業所（１事業所の新規整備）
・看多機　２事業所（１事業所の新規整備）
・災害時情報共有システム報告訓練の回答率（地域密着型サービス）100%

柱６　介護人材の確保・生産性向上・経営改善支援（基本目標３）

課題７

2040 年を見据えた介護サービス提供の仕組みづくり

主な施策

- （１）多様な人材の確保・育成
- （２）離職防止・定着促進
- （３）介護職の魅力向上　★
- （４）外国人介護人材の受入環境整備　★
- （５）生産性向上（ＩＣＴ・介護ロボットの導入支援）
- （６）経営改善支援・協働化等の推進　★
- （７）県の介護人材確保プラットフォーム等との連携★

目指す姿・主なＫＰＩ

【目指す姿】
支え手を確保し持続可能な提供体制へ

・入門的研修 20 人／年
・ケアプランデータ連携機能利用事業所の割合　50.0%
・若年層との接点づくりの回数　年１回以上

柱７　介護保険制度の円滑な運営（基本目標３）

課題７

2040 年を見据えた介護サービス提供の仕組みづくり

主な施策

- （１）介護給付等の適正化への取組及び目標設定（市町村介護給付適正化計画）
- （２）介護サービスの質の向上
- （３）介護現場の安全性の確保及びリスクマネジメントの推進　★
- （４）事業者経営情報の調査・分析の活用　★
- （５）低所得者対策の実施
- （６）介護保険料収入の安定的な確保
- （７）データ・指標に基づくＰＤＣＡサイクルの推進　★

目指す姿・主なＫＰＩ

【目指す姿】
公平・適正で持続可能な制度運営

・ケアプラン点検 20 件／年以上
・保険料収納率 98.5%以上
・国が示す「確認すべき指標・状況」（11 事項）を毎年度把握

第６章・第７章　介護保険サービスの見込み／介護保険事業の財政見通し

・第６章と第７章では、居宅サービス・地域密着型サービス・施設サービス・地域支援事業の計画値（令和９～11 年度、令和 22 年度）として、利用見込み及び給付費等の推計値を掲載する予定です。
・本市の保険料月額基準額は第７期 5,200 円、第８期 5,400 円、第９期 5,800 円と上昇しています。第 10 期でも準備基金の活用を含め負担に配慮した設定を行います。